

後援会だより

「子どもの母校は我が母校」
「後援会だより」は後援会が保護者の皆さまと作るページです。

後援会からのメッセージ

支部総会・父母懇談会総括



法政大学後援会会長
鯨岡 光男 (祐介 / 社会学部)



後援会の主要活動の一つである「支部総会・父母懇談会」は、毎年7・8月に全国35支部で開催されます。総会では年間事業や予算・決算、新役員への承認などを行い、懇談会は会員相互の親睦を図る大切な場と位置付けています。例年、後援会の本部役員のほか、大学関係者にもご出席いただき、講演や意見交換を通じて親交を深めております。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、残念ながらここ数年は中止やオンラインでの開催、出席者人数の制限など、厳しい制約・条件下での実施を余儀なくされました。本部役員や大学関係者の対面での参加も中止していました。

今年度は、感染防止策を講じて3年ぶりに対面による開催を実施し、新たな形としてオンライン方式も併用する地域ブロック制を導入しました。

大学からは、廣瀬克哉総長をはじめ常務理事、学部長、キャリアセン

ターの方々にご参加いただき、昨今の大学と学生たちの様子を中心に、就職活動についてもお話しいただきました。廣瀬総長をはじめ、大学関係者の方々のご協力に感謝いたします。

本部役員が久しぶりに支部の方々と直接触れ合えた意義は大きく、法政大学に子どもを通わせている同志として、有意義な意見交換を行いました。

また各支部の役員の方々には、感染防止にご留意いただきながら、開催に向けた準備や当日の運営まで、その負担は大きかったことと推察いたします。改めてそのご尽力に感謝申し上げます。

「コロナ禍前のような後援会活動を行いたい」との思いは、会員の皆さま、本部、大学共に同じです。一方、コロナ禍で経験やノウハウが伝承されていないことの影響の大きさも感じています。ウイズコロナ社

会の実現に向けて動き出した今年度は、できることから徐々に活動を再開していくことが大切だと考えております。今秋は東京六大学野球応援企画を再開し、「法政を応援する喜び」を分かち合えたいと思います。また、お子さまが通う3キャンパスの見学ツアーも企画いたしました。引き続き大学と連携を図りながら、後援会の運営を進めてまいります。後援会活動へのより一層のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



支部総会・父母懇談会

2022年度は、支部運営の「支部単独開催」と、本部が運営をサポートする「地域ブロック開催（オンライン併用）」の2方式で開催しました。どの支部・ブロックも、和やかな雰囲気笑顔あふれる会となりました。その一部をご紹介します。



東北ブロック（青森、秋田、宮城県支部）
父母懇談会 / 7月10日（日）



中国ブロック（岡山、広島、鳥取、島根県支部）
父母懇談会 / 7月16日（土）



九州ブロック（福岡、佐賀、長崎県支部）
父母懇談会 / 8月21日（日）



栃木県支部
支部総会・父母懇談会 / 8月27日（土）



新潟県支部
支部総会・父母懇談会 / 8月20日（土）



東海支部（愛知、岐阜・三重）
支部総会・父母懇談会 / 7月30日（土）



山口県支部
支部総会・父母懇談会 / 7月24日（日）



長野県支部
支部総会・父母懇談会 / 7月24日（日）



宮崎県支部
支部総会・父母懇談会 / 7月10日（日）

後援会本部からのレポート

父母懇談会地域ブロック開催報告



後援会副会長
滝沢 かおり (あかり / 経営学部)

今年度より、単独での支部総会・父母懇談会の開催が困難な支部を対象に、地域単位のブロック開催を実施することになりました。

ブロック開催を希望した支部では、支部総会につきましては、ウェブ表決を活用して決議を行いました。また、父母懇談会はハイブリッド型とし、対面でもオンラインでも参加できるようにしました。

大学教員（各学部長など）の皆さまには対面で、「ウイズコロナ期の授業と学生生活」「ポストコロナを展望して」と題する講演をしていただきました。ある学部長は「自身が担当されているゼミの様子を2年前と現在の写真などで紹介いただき、アフターコロナの状況を詳しくご説明いただきました。

キャリアセンターの職員の方々にはオンラインで、「最新の就職状況と本学キャリアセンターの取り組みについて」をテーマにお話しいただきました。コロナ禍の影響による就職活動の変化や、今後の情勢も視野に入れて学生をサポートしていただき、改めて法政大学の就職支援の手

厚さを実感しました。

ブロック開催は初の試みではありましたが、コロナ禍の影響で思うように活動ができず、行事の引き継ぎなどが困難だった支部の皆さまには、新しい形の開催方法をご提案できたのではないかと思います。今回のブロック開催が、今後の新たな活動の契機となれば幸いです。

最後となりますが、ご参加いただきました皆さま、開催にご協力いただきました皆さまに、この場をお借りして心から感謝申し上げます。引き続き、後援会活動へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

関東ブロック（群馬・茨城）の父母懇談会



関東ブロックの受付の様子

法政大学後援会事務局

〒102-0073
東京都千代田区九段北 3-2-3 法政大学九段校舎 4F
TEL : 03-3264-9350
FAX : 03-3264-9367
E-mail : koenkai@hosei.ac.jp



後援会ウェブサイト
<https://www.hosei-koenkai.org/>



山形県支部からのレポート

支部総会・父母懇談会報告



山形県支部長
佐藤 啓 (有紗 / 経済学部)

山形県支部では7月24日（日）、第52回支部総会・父母懇談会を山形国際ホテルにて開催し、会員25人にご参加いただきました。

コロナ禍により3年ぶりの開催となったため、準備や運営に不慣れなところを後援会本部やOBの皆さまにご支援いただきました。無事開催することができ、感謝申し上げます。

父母懇談会には、大学から廣瀬克哉総長、キャリアセンターの内田貴之次長、後援会から鯨岡光男会長にご出席いただき、心のこもったごあいさつを頂戴いたしました。

廣瀬総長の講演では、コロナ禍における大学の取り組みや学生の状況を詳しく丁寧にお話しいただき、愛情あふれる教育環境で、学生が学んでいることに安心いたしました。

キャリアセンターの内田次長からは、法政大学が就職支援の学生満足度で全国ランキング第4位であると同じ、サポート体制の充実がよくなることになりました。また、参加者からの質問も多く、大学のさまざまな取り組みに対する関心の高さがうかがえました。

懇談会後の懇親会では、コロナ禍により幻となってしまう山形県支部創立50周年行事や、当時の面白いエピソードなどについての話も聞くことができ、和やかな雰囲気の中、大変有意義なものとなりました。

コロナ禍により中断していた支部活動ですが、今回の支部総会・父母懇談会を通じて役員組織も立ち上がりました。無事に次の代に引き継ぐことができ、安心しております。

これからも山形県支部にご支援、ご協力をお願い申し上げます。

支部総会・父母懇談会の参加者一同



懇親会の様子

